

# 災害発生時の議会・議員の動きを確認

平成30年11月11日（日）

市議会では昨年6月に災害時における議会・議員のとりべき対応・体制を確立するため、ふじみ野市議会災害対策指針を定めました。今回、第7回ふじみ野市総合防災訓練時に併せて、災害時における議会及び議員のとりべき対応・体制の確認及び検証を行いました。

### 【訓練内容】

#### ●市議会災害対策会議の設置

正副議長及び各会派代表者による市議会災害対策会議が設置され、市災害対策本部へ情報提供を行いました。

また、市災害対策本部からの情報・指示を各議員へ情報提供を行いました。

#### ●各地区の避難訓練に参加した議員の対応

各地区の避難所の訓練に参加し、自身の安否や各避難所の状況を報告しました。その後、市議会災害対策会議から受けた情報・指示に基づいて行動しました。



### 【訓練所感】

ふじみ野市議会災害対策指針を受けて実施した本訓練は、新たな試みとしてタブレット端末を用いて市議会災害対策会議へ各指定避難所の状況をリアルタイムで共有することができました。

災害は、いつ起こるか分かりません。有事の際に迅速に行動できるように、市議会としても務めていきます。

## 議員研修会

# 新時代にふさわしい地方議会の改革とは

平成30年12月13日（木）



専修大学の小林弘和教授を講師にお招きし、「新時代における地方議会の役割」と題し、議員研修会が行われました。

地方分権時代に求められる自治体や議会の改革と課題などについて話がありました。

議員からも活発な質問が出されるなど、大変有意義な内容となりました。